

第十四回隅田川クリーン大作戦

実施日：令和元年（2019）6月15日（土）

報告書



*小池東京都知事が「第十四回隅田川クリーン大作戦」に参加記念撮影

～中央区立石川島公園（ルート③）～

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会 設立趣意書

東京を代表する母なる川「隅田川」は、平安時代の「伊勢物語」にも登場する歴史ある河川です。

特に江戸時代には、江戸の経済活動を支える水運として盛んに活用されるとともに、納涼や花火など江戸庶民の憩いの場としても賑わいを呈したと言われていました。また、沿岸では葛飾北斎をはじめ多くの文人墨客が活躍し、江戸の文化の中心地でもありました。

このように多くの人々から愛され、また、長い年月の中で培われた歴史や文化、旧跡がある隅田川の魅力を大切にするとともに、人々が自然とふれあう貴重な水辺として甦らせ、真に東京の顔にふさわしい隅田川にしなければならないと思います。

現在でも、隅田川については、環境悪化も懸念されておりますが、流域住民の方々をはじめ多くの関係者のご尽力により、水質は徐々に改善され、水辺を散策できるテラスやスーパー堤防の整備も大分進んで参りました。さらに、春の桜祭りや夏の花火大会をはじめ、レガッタ、灯籠流し、橋のライトアップなど、楽しいイベントも年々充実されつつあります。

流域住民、河川に関心のある市民団体、沿川区及び東京都で組織する「隅田川流域連絡会」では、隅田川のこうした現況を踏まえ、隅田川の潤いと賑わいを復活させ、流域の活性化をはかる検討や提言を行なって参りました。

このたび、そうした方策のひとつとして、人々が隅田川に愛着をもつと共に、より良い水辺環境を創ることを目的に「隅田川クリーン作戦」などのクリーンキャンペーン事業を実施したいと考え、標記の実行委員会を設立するものです。

平成16年6月24日

設立代表者 隅田川流域連絡会 座長
土 屋 十 圀

1、実施趣旨

東京を代表する母なる「隅田川」の景観を守ると共に、潤いと賑わいを復活する為の実践行動として、隅田川に関心のある都民や流域住民、団体が行政機関と協力して、同一日、同一時間帯に清掃活動を行う「第十四隅田川クリーン大作戦」を実践する。

水面については東京都建設局の清掃船の協力を得て清掃作業を同時刻に行ない、浜町公園スーパー堤防においては河川環境、流域整備状況のパネル展示、関係資料配布等啓発を行なう。

2、実施日時

令和元年6月15日(土) 午前8時45分から午前12時00分まで。

*作業準備：約15分 *清掃作業：約2時間 *イベント約30分：浜町公園スーパー堤防

3、実施機関等

主 催：隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

後 援：国土交通省関東地方整備局・東京都建設局・中央区・台東区・墨田区・江東区

協 賛：(公財)東京都公園協会・(株)建設技術研究所・三井共同建設コンサルタント(株)

大豊建設(株)・東京都観光汽船(株)・(株)サンテックインターナショナル

江東エコリーダの会・隅田川市民交流実行委員会

協 力：建設局河川部・江東治水事務所・第一建設事務所・第五建設事務所・第六建設事務所

報道協力：東京新聞・台東区広報・江東区広報

*配信協力：共同通信社

取材協力：東京都生活文化局・TOKYO MX・J:COMカスタマイズ・中央区企画部広報課
読売新聞

4、清掃場所並びに集合場所

隅田川中流部の桜橋から下流部の勝鬨橋までの8kmの両岸を対象にテラス・管理用通路及び沿川の公園等を、上下流から清掃して浜町公園に終結する

*ルート①勝鬨橋(中央区側)テラス、 *ルート②桜橋(台東区側)テラス、

*ルート③石川島公園(江東区側)テラス、 *ルート④桜橋(墨田区側)テラス、

5、清掃方法

1) 清掃方法は、参加者が「大作戦のぼり旗」を掲げ、上記テラス・管理通路等を歩きながらテラス・植込み等のゴミの收拾掃除等を行う、水面は東京都清掃船が並走清掃する。

2) このボランティアのほか、流域の市民団体や組織等に特定地域の清掃や植栽等の環境美化活動の啓発を行なう。加えて「地域貢献活動」実施参加証明を発行する。

3) 隅田川右岸テラスでは台東区環境課職員による水辺の水生植物観察・水質検査を行なう。

<清掃は各ルートとも約2時間>

6、参加者：200名～300名

* 隅田川に関心を持つ都民や流域住民、河川に係る諸団体・企業・ボランティア組織並びに東京都建設局及び中央・台東・墨田・江東4区の後援並びに行政関係者との協働作業です。

7、募集並びに参加方法

①実行委員会のホームページ、市民団体・ボランティア組織を通じて呼びかけて実施する。

②台東区環境課に申し込み。

#③応募は、「郵便はがき」又は「FAX」で氏名・住所・電話番号並びに「参加ルート」

を記入して事務局まで申込む。

事務局電話/FAX：03-3841-0677

事務局：〒111-0036 東京都台東区松が谷4-17-3 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員組織

令和元年5月1日

実行委員	氏名	所属団体
実行委員長	土屋 十 圀	前橋工科大学名誉教授・中央大学理工学研究所
副実行委員長	宮本 恭 介	(一財法人) 中央区都市整備公社事務長
事務局長	藤原 隆	(NPO 法人) 水都東京を創る会監事
事務局	石川 良 一	台東区・雷門東部町会長
	和田 彰	日本河川・流域再生ネットワーク
	寺田 浩之	ココペリプラス主宰
監査	須永 俣子	(NPO 法人) 江東区の水辺に親しむ会理事長
実行委員	佐藤 武	隅田川を愛する会
	岡部 恒雄	隅田川市民交流実行委員会理事長
	村山 隆司	工学院大学講師
	市川 清次	元国土交通省国土地理院
	阿部 美和	江東エコリーダの会
	坂元 俊久	(公財法人) 東京都公園協会隅田川リバーガイド
	前田 研二郎	環境カウンセラー
	風間 真理	環境カウンセラー
	小泉 正行	東京都島しょ農林水産総合センター
	江戸 正人	日本都市技術株式会社
	井上 富雄	いであ 株式会社
	島尻 茂樹	桃園川サロン主宰
	倉光 康夫	環境カウンセラー
	斎藤 宣子	江東エコリーダの会事務局長
	清水 靖久	(NPO 法人) 江東区の水辺に親しむ会

隅田川クリーン大作戦

～隅田川流域清掃範囲地図～

ルート① 勝鬨橋（中央区側）

ルート③ 石川島公園（江東区側）⇒浜町公園スーパー堤防

堤防



ルート② 桜橋（台東区側）

ルート④ 桜橋（墨田区側）⇒浜町公園スーパー堤防



*勝鬨橋右岸<中央区側>=ルート①

当日参加者 24 名 (参加申し込み:49 名)



霊岸島水位観測所前に行く<AP=0基準点>

* ルート① 実施状況～

- ・雨天状況下の実施であったため、参加人数は24名と例年より大幅に減少した。
- ・ルート①はテラスが良く整備されるとともに、花守さん(東京都公園協会の花壇ボランティア団体)による花壇が数か所あるためか、ごみは少なかった。
- ・ごみは小さなものが多く、特にタバコの「吸い殻」が多かった。
- ・国の重要文化財指定の永代橋と清洲橋は長寿命化工事のため、特徴ある橋桁を見る事が出来なかった。

*雨の中テラスを散歩していた“タカノケフサイソガニ”

「川の中の生き物たち」=中央区編から確認 ↓



*花守さんたちが丹精込めた花壇にも「たばこの吸い殻」が目立つ!



*桜橋右岸（台東区側）ルート②

当日参加者 74 名（参加申込者 133 名）



清掃船はここからスタートして下流域へ

ルート②恒例の桜橋下では台東区職員指導による水質調査を行う。今回、上智大学生（留学生も含む）が清掃と水質調査を体験したいと参加された。

<結果は別記>



↑ 東武鉄橋下流のワンドの中を清掃
明する



柳橋上で柳橋の在りし日の賑わいを説

船宿“小松屋”の女将さん：毎年ご協力に謝意

隅田川の水質調査 <桜橋下台東区側>



～台東区環境課職員による水質調査指導～対岸ルート④から撮影

前日からの雨で川の水は濁っていた。 水質は？

測定結果は、# 化学的酸素要求量 COD = 7 mg/L (今年の COD = 4 mg/L)

水中の汚れを分解するのに必要な酸素の量をしめしたものです。

代表的な水質の指標の一つで、数値の小さいほど水がきれいであることを示す。

5 mg/L 以下が良い。

溶存酸素 DO = 4 mg/L <3mg/L 以下になると魚の生息が困難になる>

水中に溶けている酸素、水生生物や河川・湖沼の自浄作用には不可欠です。



水質調査風景＝桜橋上から撮影



水質調査機材＝パックテスト COD・標準色・水温計・

温度計

浜町公園スーパー堤防テラスにおける隅田川の水質調査は雨天のため中止しました。

* 石川島公園パリ広場（江東区側）＝ルート③＝No1 <東京都知事挨拶編 - 1

>

当日参加者41名（参加申し込み：74名）

小池百合子東京都知事「第14回隅田川クリーン大作戦」に雨の中を参加！

令和元年5月5日付け東京新聞朝刊（したまち版・都内版）に掲載された「第14回隅田川クリーン大作戦」実施の記事をご覧になった小池百合子東京都知事が石川島公園パリ広場（ルート③）への参加を希望され、同時に山本泰人中央区長も参加された。生憎、雨中の清掃活動となったが都知事は清掃活動に積極的に加わり参加者を励まされた。

* ご参加いただき有難うございました。

*** N01.No2の項は「東京都 建設局 河川部から提供頂いた写真を使用して報告します ***



小池百合子東京都知事を囲んで記念撮影



↑ ↓小池百合子東京都知事



土屋十圀 実行委員長 挨拶



山本泰人中央区長 挨拶

*石川島公園パリ広場＝ルート③＝No 2

<都知事清掃活動編 - 2 >



土屋実行委員長の案内で



積極的にごみの収集をする小池都知事



報道陣に囲まれて↑



↓ 「ごみの収集分別」について質問か？



*雨降る中の「ごみ収集」お疲れ様でした。都知事のご参加が今後の励みになります。
<小池知事は、「残念ながら雨は降っていたけれど、地域の皆さんと一緒にごみ拾いができてよかった。
これから花火もあるため、地域がきれいにしようという心で繋がっていることは素晴らしいと思う」と
のコメント>

<知事のコメントは TOKYOMX 取材記事> (許可済)

*石川島公園パリ広場（江東区側）＝ルート③ <実行委員会編>

当日参加者41名（参加申し込み：74名）

小池百合子東京都知事「第14回隅田川クリーン大作戦」に雨の中を参加！



「隅田川クリーン大作戦」の幟を先頭に、小池百合子東京都知事と一緒に清掃作業↑

ルート③の状況

*今回初めて小池百合子東京都知事の参加に加えて山本泰人中央区長の同行で、ルート③は大盛り上がり、今後の隅田川クリーン大作戦の展開に新たな目標が出来ました。

ざあざあ降りの雨の中大勢の方々が参加して下さり嬉しい！の一言です、お子さんの参加もありましたが、傘を片手に懸命にゴミ拾いにお天気だったらなと・・・残念！

小池都知事のトングの上手な使い方にビックリ！です。都知事の魅力にカンパイ！🍷！乾杯！

*小池都知事、山本中央区長一行の引き上げ後。

通常ルートを学生さんと会話、夢を語りながら「ごみ収集」、浜町公園スーパー堤防へ向かう。

ルートの”緑地帯はいつもタバコの吸い殻が多いのよ～ 空き缶もあるでしょう！”と言えば 学生さんたちは目を凝らして見て、拾ってくれます。橋の上の川すれすれの所にも吸い殻が多いのね～ この椅子の下もお宝が・・・等気になる所を言い合いながら真剣に拾っていました。

今回は燃えないゴミ「分別ごみ」をメインにし、マイクロプラスチックを出さないように！川に流され海に行かないよう、

綺麗な川から綺麗な海をイメージしましたが・・・参加者は、ワンドの説明や旧永代橋のレリーフの説明にも真剣にも聞き入っていました。たばこの吸い殻いわゆる「ポイ捨て」以外の「分別ごみ」はジュース缶・ビールの缶・スポーツドリンクのビン類が目についたが、雨の日が続いた為か、お弁当類のプラスチック容器は例年より少なかった。

かつては、大型ゴミが1個や2個あったのですが・・・小型発電機(?)の壊れたもの、エンジン(?)、清浄機のフィルターのようなのがありましたが・・・ごみの種類の変化を感じた。

今年の学生さんも皆さん 真面目でとっても明るく真剣で日本の未来も悪くないと思いました。

雨と季節外れの寒さ?のなかでの清掃作業で、みなさん傘を持ち、足元を気遣い、その上ゴミ分別袋とトングを持ち

大変でしたが、怪我人もなく、急病人もなく、安全に実行出来たことは皆さまのお心掛けの良さが現れたことでしょう。

大変！大変！お疲れさまでした！ありがとうございました！

<次回への提案・課題>

*雨用に”レインコート”（多分100円ショップにある）を用意したらと思う！？

*桜橋左岸（墨田区側）＝ルート④

当日参加者:40名（参加申込:90名）



*桜橋左岸下墨堤、ここから雨の中清掃開始！

*ごみ籠の周囲に散乱するごみを処理！？



*テラスとは思えない木々に囲まれた緑道！？を行く、右上は墨堤と首都高速道路



*墨田区役所前の隅田川最初のスーパー堤防テラスで一休み

○ルート④の状況

参加者は、テラスや植栽の中まで、熱心にゴミ拾いをされていました。途中の墨田区役所前で、第1回の休憩を約10分間取りその間に、吾妻橋の説明やアサヒビールを含めて、この地域が、隅田川で初めてのスーパー堤防を設置した場所である等の説明をしました。

引き続き、ゴミ拾いを継続し、蔵前橋付近のテラス休憩場所で、テラス・蔵前橋及び対岸には以前には蔵前国技館があった場所等の説明をしました。

其の後は、テラス等のゴミを拾いながら両国橋を渡り、浜町公園スーパー堤防へ。

このルートは桜橋から厩橋付近まで、テラスにはワンド・植込み（緑地帯）が多く環境が整備されて自然豊かな？植込みの中には相変わらずペットボトル・空き缶・弁当容器等が捨てられているのが目につく。

また「たばこの吸い殻」は数にすれば最も多いのでは？



*厩橋手前



*蔵前橋左岸下で休憩&景観説明

○当日の感想

雨天のため、足元は、テラスが滑りやすく、雨具等悪条件にも関わらず、参加者全員が、トラブル

もなく浜町公園スーパー堤防にゴールした。

ルート④は、コースの約半分の距離が首都高速道路の桁下であったことは、雨の被害？が少なく恵まれていたのはラッキー！！でした。



ルート④の一行は、両国橋を渡って浜町公園スーパー堤防テラスに向かう

*** 隅田川クリーン大作戦集結地 ***

浜町公園スーパー堤防テラス



～大作戦横断幕～後援行政機関・協賛企業・財団・団体名～
擗

* 土屋十圀実行委員長挨拶

<後援官公庁>

国土交通省関東地方整備局・東京都建設局:中央区:台東区・墨田区・江東区

<協賛・助成企業・財団・団体>

株式会社建設技術研究所・三井共同建設コンサルタント株式会社・大豊建設株式会社
東京都観光汽船株式会社・株式会社サンテックインターナショナル・公益財団法人東京都公園協会
江東エコリーダの会・隅田川市民交流実行委員会



参加記念撮影

* 当日参加者 185 名 (参加申込 353 名) でした

第14回 隅田川クリーンキャンペーン

令和元年6月15日(土)

1コース(勝どき橋から)及び

3コース(石川島公園から)見どころマップ

○なぜ、ごみを拾うの?

きれいな水辺、気持ちよい水辺にしましょう
風などで川へ、海へ流れこんで(7割が川由来)
海ごみとなり、海の生態系に害を与えるのを防ぎます

分別ごみの袋

- ① ペットボトル ② レジ袋
- ③ カップ型プラスチック容器
- ④ カン、ビン

○1、3コースの見どころ

築地大橋: 環状二号线で整備。都心と晴海選手村、豊洲市場を結ぶ

勝どき橋: 開閉式の跳ね橋、国重要文化財指定、旧築地中央卸売市場、勝どき橋資料館、聖路加タワー、聖路加国際病院、築地外国人居留地跡、治作(料亭)

佃大橋: 前回オリンピックの年に架けられた橋、佃島: 佃煮の発祥の地

中央大橋: セーヌ川と友好河川、バリ広場、大川端リバーシティ 21、南高橋: 霊岸島水位観測所、亀島川水門、新川入口、旧両国橋の一部移築、越中島公園、大島川水門

相生橋: 明治丸

永代橋: 赤穂浪士が渡った橋、帝都の門、国重要文化財指定、日本橋川・豊海橋

隅田川大橋: 二階建て橋、災害時の避難橋

清洲橋: 震災復興事業の華、優美な吊り橋、国重要文化財指定、萬年橋: 小名木川入口
芭蕉史跡展望庭園

新大橋: 斜張橋、人助け橋、浜町公園、明治座

水辺のごみ見つけ! 2018 (全国水辺のごみ調査)

◆調査結果

- 飲料ペットボトル: 44,506 個
- レジ袋 : 16,935 枚
- カップ型飲料容器: 2,432 個

全国の川沿いの376カ所(のべ150.0km)で
41,333個のペットボトルを数えました。
調査距離は、日本の河川(一級、二級、準用河川の総延長 144,046km)の
0.104%

↓
昨年の隅田川集計結果

- 飲料ペットボトル 112 個
- レジ袋 116 枚
- カップ型飲料容器 13 個
- その他の燃えるごみ 30 袋
(45リットル袋)
- ビン 15 本
- カン 242 本



第14回 隅田川クリーンキャンペーン

令和元年6月15日(土)

2コース(桜橋から右岸)及び

4コース(桜橋から左岸)見どころマップ

○なぜ、ごみを拾うの?

きれいな水辺、気持ちよい水辺にしましょう
 風などで川へ、海へ流れこんで(7割が川由来)
 海ごみとなり、海の生態系に害を与えるのを防ぎます

分別ごみの袋

- ① ペットボトル ② レジ袋
- ③ カップ型プラスチック容器
- ④ カン、ビン

○2、4コースの見どころ

桜橋：X型人道橋 水質検査：溶存酸素が少なめ
 言問橋：名にし負はばいざこと問はむ都鳥
 わが思ふ人はありやなしやと(在原業平)
 隅田川花火大会、山谷堀(吉原への入り口)
 待乳山聖天、ウラギク
 吾妻橋：保全エリア・ヨシ クロベンケイカニ
 浅草寺、神輿とスロープ
 駒形橋：駒形堂、秘仏をあげた場所、禁漁区
 手前に地下鉄漏洩の吐け口、屋形船
 厩橋：馬のレリーフ、ごみ収集船
 蔵前橋：欄干に隠れる力士のレリーフ、水再生センター
 柳橋：柳橋芸妓、屋形船、かんざしのレリーフ
 両国橋：武蔵国と下総国を結ぶ橋
 対岸に豎川(江戸城から見て豎となる)
 BOD(2mg/L:きれいな川) 透視度70cm:感潮河川



クロベンケイカニ

水辺のごみ見つけ! 2018 (全国水辺のごみ調査)

◆ 調査結果

- 飲料ペットボトル: 44,506 個
- レジ袋 : 16,935 枚
- カップ型飲料容器: 2,432 個

全国の川沿いの376カ所(のべ150.0km)で
 41,333個のペットボトルを数えました。
 調査距離は、日本の河川(一級、二級、準用河川の総延長144,046km)の
 0.104%



昨年の隅田川集計結果

- 飲料ペットボトル 112 個
- レジ袋 116 枚
- カップ型飲料容器 13 個
- その他の燃えるごみ 30 袋
(45リットル袋)
- ビン 15 本
- カン 242 本

*浜町公園スーパー堤防での催し

<雨天のため隅田川修景等の「パネル展示」は中止しました>

参加記念品 「名橋オリジナル手ぬぐい」 (藍色) を謹呈



第14回隅田川クリーン大作戦参加証明 「地域貢献活動実施を明記」発行

参加企業・団体及び希望する個人にお渡し

た

配布資料：東京都環境局編集



第14回隅田川クリーン大作戦 ごみ収集結果

	合 計	昨年の合計	前年比(%)
飲料ペットボトル	43	112	38
レジ袋	49	116	42
カップ型飲料容器	22	13	169
カン	66	242	27
ビン	11	15	73
その他:電池 2、傘 5、ドライバー1、野球ボール、カップ型焼きそば容器、コンビニ弁当ガラ、タバコ吸殻			
燃えるゴミ (45L)	16 袋	30 袋	53

カップ型飲料容器以外は、 昨年度より 3~7 割減っていた。



「浜町公園スーパー堤防テラスでゴミ分別内容調査をしている中央大学山田研究室の院生・学生たち」
 ＊ルート毎に収集された「分別ゴミ」を更に内容確認して、上記の表のように集計した。



＊内容調査の終了後直ちに東京都公園協会の「ゴミ収集車」が回収した。

* 東京都建設局河川部“清掃船”が今年も協力、隅田川を清掃活動！！



* ↑ 桜橋右岸下流から川面を清掃しながらスタート
* ↓ 中央大橋下流部を清掃中

* 季節の花シャガ



* 川から流れたプラスチック類は海で「マイクロプラスチック」となり海を汚染する要因となる！

美しい TOKYO の母なる隅田川を創ろう！！



第14回 隅田川クリーン大作戦参加者集計

実施日： 令和元年（2019）6月15日（土）

ルート	参加応募 (下段) 当日参加	行政区	建設局 河川部 建設事務所	公園協会 水辺事業部	清掃船 ごみ収 集車	実行委員& 中大院生 ごみネット	総参加者 合計
ルート1	37名 12名	中央区 0名	4名	1名	*	4名 1名 3名	申込49名 参加24名
ルート2	117名 58名	台東区5名 江東区1名	3名	1名	*	4名 3名	申込133名 参加74名
ルート3	59名 25名	中央区 4名	2名	1名	*	5名 3名	申込74名 参加41名
ルート4	77名 27名	墨田区 3名	3名	1名	*	3名 3名	申込90名 参加40名
本部	*	*	*	*	*	6名	6名
清掃船	*	*	*	*	3名	*	3名
ごみ収集車	*	*	*	*	4名	*	4名
区分合計	申込289名 当日参加者 123名	13名	12名	4名	7名	35名	申込353名 総参加者 185名

<行政機関：都・区関係>

東京都建設局河川部 ・ 第一建設事務所 ・ 第五建設事務所 ・ 第六建設事務所

中央区環境土木部 ・ 台東区環境清掃部 ・ 墨田区都市整備部

(公財) 東京都公園協会水辺事業部 ・ (公財) 東京都環境公社環境事業部 (船)

<協賛・参加企業・団体関係>

<企業> * 株式会社建設技術研究所 * 三井共同建設コンサルタント株式会社 * 大豊建設株式会社

* 株式会社サンテックインターナショナル * 東京都観光汽船株式会社

<財団> * (公財) 東京都公園協会

<団体> * 江東エコリーダの会 * 隅田川市民交流実行委員会

<参加協力企業・団体・大学・個人関係>

<企業> * 日本都市技術株式会社 * 株式会社環境総合リサーチ * 日本海工株式会社

* 株式会社日立ビルシステムエンジンエアリング

<団体> * 江東区の水辺に親しむ会 * 神田川ネットワーク * 桃園川サロン

<大学> * 中央大学大学院山田研究室 * 芝浦工業大学宮本研究室 * 上智大学渡辺研究室

<一般> その他個人参加者

* 令和元年最初の「第14回隅田川クリーン大作」は、過去天候に恵まれて開催してきましたが、14年目にして初めての雨中開催になり、低気圧の影響か寒さも重なりましたが総勢185名(内子供2名)が参加となりました。この度の第14回隅田川クリーン大作戦は事前の参加申込みが「353名」ありましたが、悪天候の中を半数を超える(53%参加者に感動しました。今回特筆することは、令和元年5月5日付け東京新聞朝刊(したまち版・都内版)に「第14回隅田川クリーン大作戦」実施の記事をご覧になった小池百合子東京都知事が参加することになり、会場をルート③・石川島公園パリア広場を選定、同時に山本泰人中央区長も加わり参加者と雨中の清掃活動を行ったことです。

小池都知事の参加によって実行委員会として新たな気概が生じた。 <知事の活動詳細はルート③石川島公園

>

近年は、一般都民よりも企業・団体・学生の皆様が多く参加され、且つ家族連れの参加も増えてきました。

今年も

中央大学 大学院生がスタッフの一員として参加され、芝浦工業大学・上智大学学生の参加もあって、

若返りもさることながら、大変有意義な第14回隅田川クリーン大作戦でした。

隅田川浚渫作業船と大作戦参加者



*小池百合子東京都知事一行作業開始



隅田川クリーン大作戦の幟を持つ学生さん



平成17年～令和元年・隅田川クリーン大作戦（実施別）参加者数

（10周年記念シンポジウム及び隅田川・東京湾臨海域クルージングを含む）

参加者数一覧表

令和元年6月15日

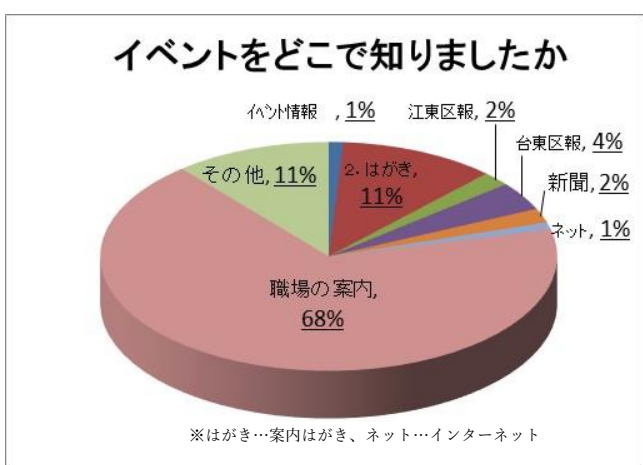
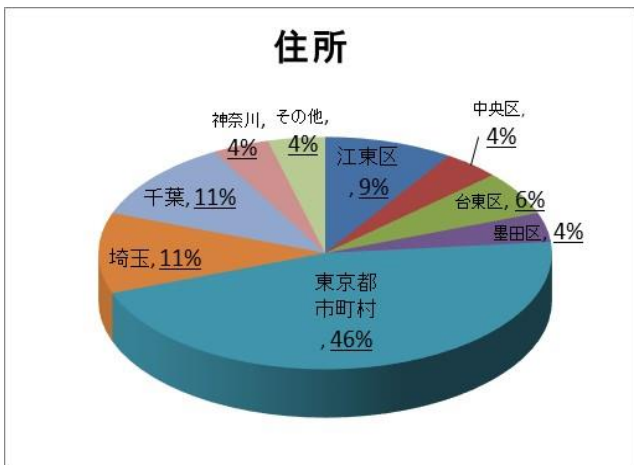
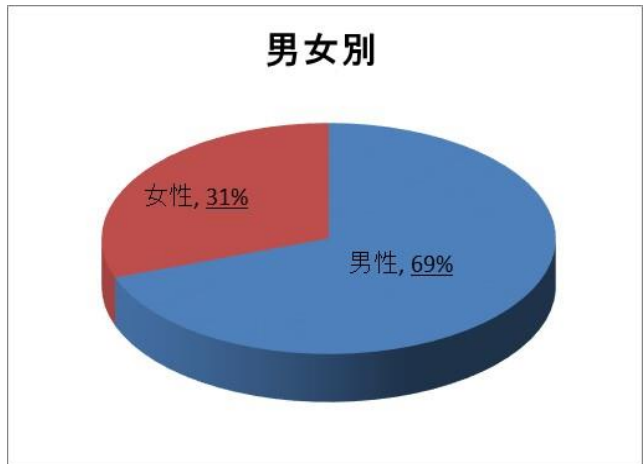
回数・実施年度	応募参加者	関係スタッフ	合計
第一回平成17年3月19日（土）	175名	47名	222名
第二回平成19年6月23日（土）	95名	40名	135名
第三回平成20年6月21日（土）	113名	36名	149名
第四回平成21年6月20日（土）	112名	46名	158名
第五回平成22年6月19日（土）	103名	60名	163名
第六回平成23年6月18日（土）	109名	55名	164名
第七回平成24年6月16日（土・雨天）	90名	65名	155名
第八回平成25年6月15日（土）	117名	64名	181名
第九回平成26年6月21日（土）	157名	53名	210名
第十回平成27年6月20日（土）	150名	66名	216名
*平成27年10月24日10周年記念シンポジウム&隅田川・東京湾クルージング参加者			
第一部 記念シンポジウム参加者：	69名	18名	87名
第二部 隅田川・東京湾クルージング参加者：	30名	17名	47名
第十一回平成28年6月18日（土）	172名	60名	232名
第十二回平成29年6月17日（土）	167名	64名	231名
第十三回平成30年6月16日（土）	246名	58名	304名
第十四回令和元年6月15日（土）	123名	62名	185名

延べ参加者累計	2,028名	811名	2,839名
*平成22年3月28日財団法人東京都公園協会奨励賞（ボランティア部門）			

第14回 隅田川クリーン大作戦 アンケートの集計結果

- 開催日時 令和元年6月15日(土)
- アンケートの回収人数 100人(参加者185人)
- アンケートにご回答頂いた年代は、10歳未満から70歳代と幅広く、男女比は男性69%、女性31%でした。

参加者は足立区(「その他東京都」で集計)が19名と最も多く、千葉県、埼玉県、神奈川県、茨城県、兵庫県、北海道などからの参加者もいました。このイベントを知ったきっかけは職場の案内や案内はがき、その他(関係者からの紹介)による回答が多い結果となりました。

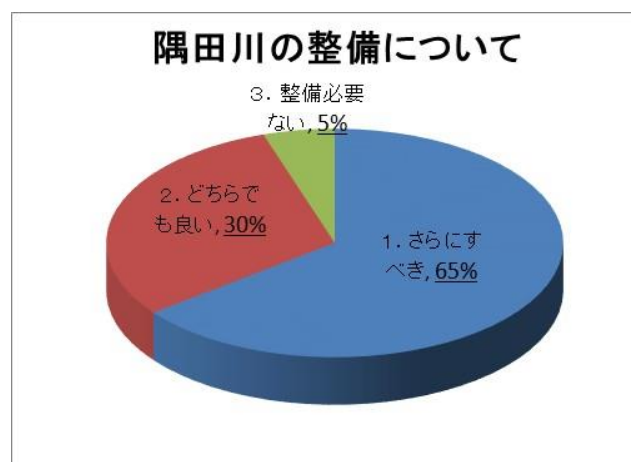
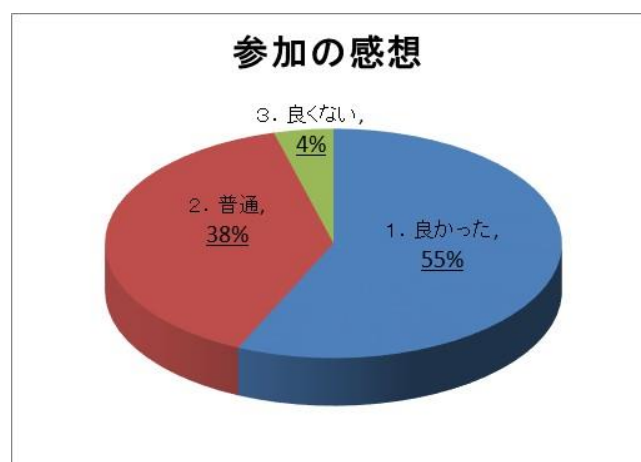
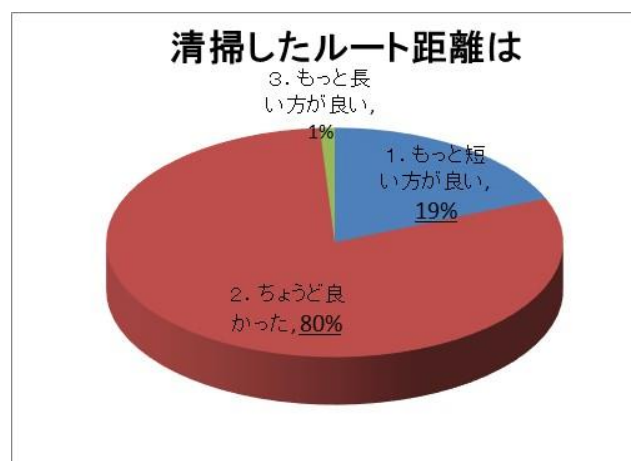
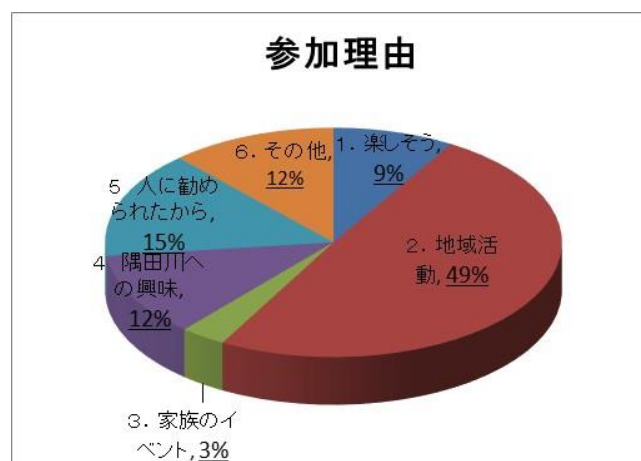
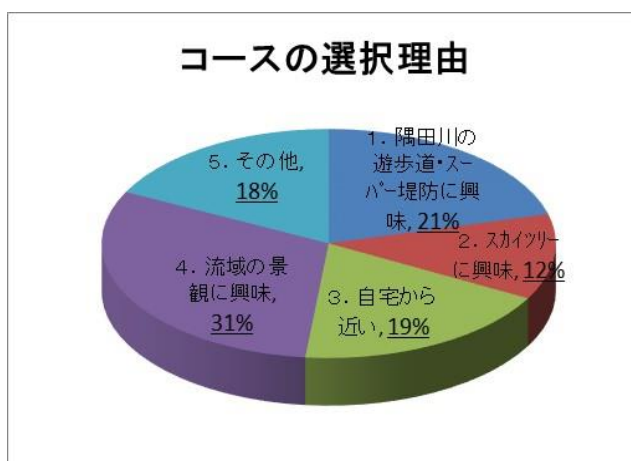
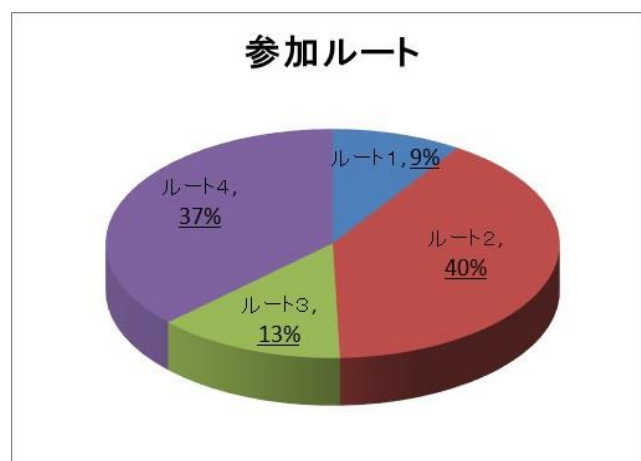


石川島公園パリ広場で

○ご回答頂いた方の参加ルートは、ルート 2，4 がほぼ同率で約 8 割を占めておりました。コースの選択理由は、景観に興味が多い結果となりました。イベントに参加した理由は地域活動への関心が多い結果となりました。ルートの距離についてはちょうど良かったとの回答が大部分を占めておりました。もっと短い方がよいとの回答もありました。

(雨天の場合は短い方がいい。との回答もありました。)

感想は大半の方が良かったとの回答でした。(雨天だったので例年に比べて良い回答が少なかった気がします。) 隅田川の整備についてはさらにすべきとの回答が多い結果となりました。

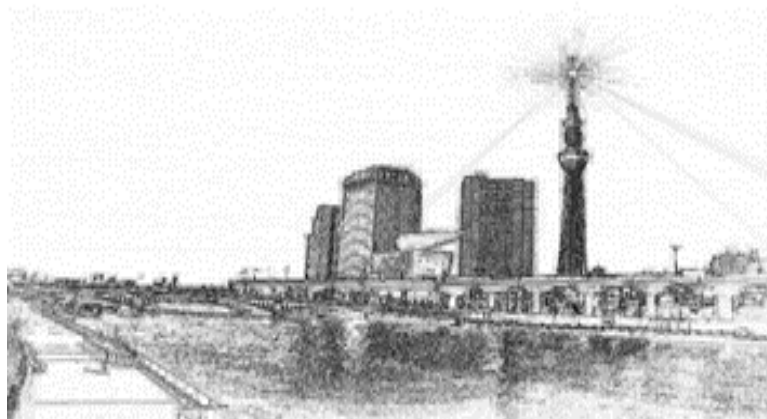
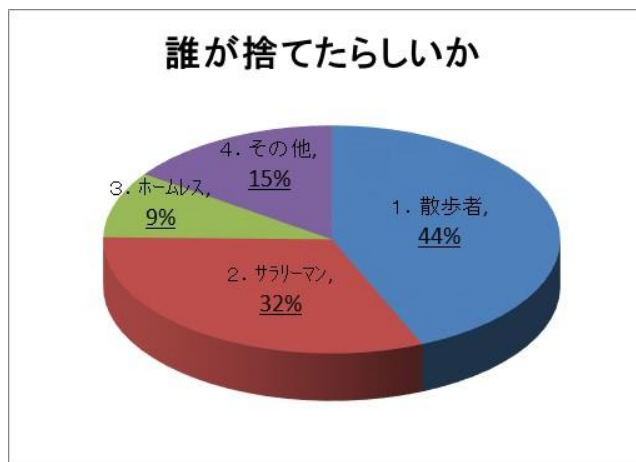
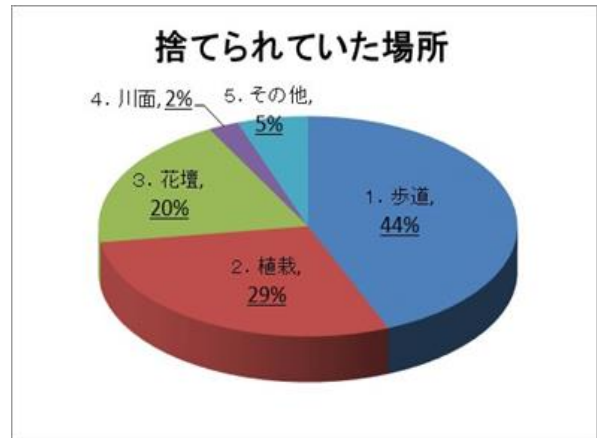
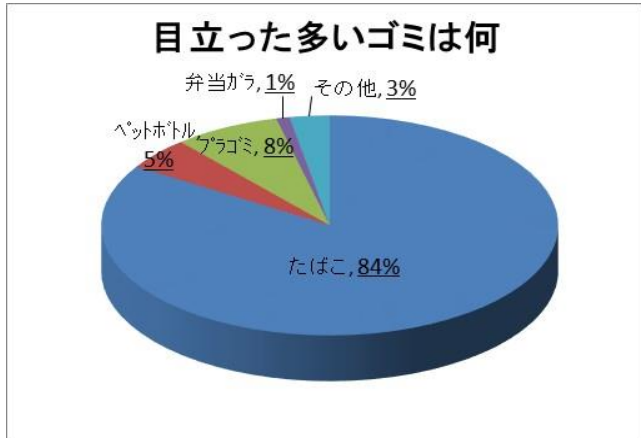


○今回のゴミに関しては、たばこが圧倒的に多い回答となりました。

捨てられていた場所は、歩道が一番多く、植栽、花壇と続きました。ベンチの下に捨てられていた回答も

ありました。

だれが捨てたかを推定してもらると、散歩者が圧倒的に多く、サラリーマン、ホームレスの順となりました。その他の回答でテラス利用者、不明（わからない）という回答もありました。



隅田川修景

第14回隅田川クリーン大作戦

○具体的なご意見をお伺いしたところ以下の回答を頂きました。

1. 今年参加された感想について記して頂きました。

とても整備されて歩いていて気持ちよかった。歴史も知れて興味深かった。

とても楽しかった

雨天の中止等、HPで周知してほしい

見どころの資料が事前にあれば

トイレが欲しかった。

雨が残念だった

もっとキレイになれば良いかなと思う。

みんなで作業するのは、雨の中でもむしろ風情が楽しめてまつりのようだ。

きれいになっていくのが気持ちよかった

柳橋の上で立ち止まって休けいしたが、通行のじゃまになるのでよくない

統率力をもっとたかめてほしい。

ゴミがそもそも無かった

今回の雨天決行は厳しかったかと思います。

雨の中だが多く参加で良い

景観の良い場所は、ゴミが捨てられてなかったのが興味深かったです。

4回目の参加で初めて雨に降られた中での開催はカゼをひきそうでした。

雨の日は中止にすべき

はれたらよかったですね！

ゴミ袋はもっと小さくてよい

ゴミ拾いが目的でなく話すために来ている老人も多いが

それはそれで医療費が減らせるかも

2. 東京都は隅田川沿いに遊歩道などを整備して水辺の活性化に努めています。

ご感想を記して頂きました。

小さなゴミが多かった

前回、前々回と比べゴミは少ないと思った。(特に煙草の吸殻ががぜん少なくなった)

雑草を切るなど

タイルの統一をした方が良い

とてもきれいに整備されていました。

とてもキレイでした



永代橋

3. 最後に日頃隅田川に対して思っていることを記して頂きました。

春のうららの隅田川～♪♪という歌とともに日本人の心に有る川
インバウンドの前の水辺の整備をすべし。

とても長い川としか思っていなかった。

いつまでもキレイな川であってほしい

私は池波正太郎の小説が好き。隅田川とその界限はよく出てくるので思いを馳せながら歩きました。

泳いでみたいと思いました。

花火大会がすばらしい。

東京の川の象徴

大規模な花火大会があつて良いと思う

もっときれいになればいいと思う。

色がきたない

いつも散歩している。とてもすてきな社会資源だとおもう

あるきやすい

にごっている

大きな川！

人生2度目の隅田川

花火大会と屋形船 つづけて文化として守りたい。

四季を感じられる川だと思います。

日本を代表する川

初めて通り、これからさんぽなどしたいと感じた。

デカイ

水面を活かした整備をふやす。

臭い

汚い

きれい

歌で有名

東京都が誇れる水辺の形成

広いなーと思います。

清い水 清流になることを

今日越してきたばかりなのでこれから



隅田川花火 H30. 7

散策楽しみ隅田川清掃

したまち



昨年の「隅田川クリーン大作戦」。若者の参加が年々増えてきた(実行委員会提供)

実行委 参加者を募集

大人数でゴミを拾い、川辺をきれいにする「第十四回隅田川クリーン大作戦」が五月十五日に催される。参加者は増加傾向で、昨年は過去最高の三百四十人と三百人を突破。実行委員会の藤原隆事務局長(へい)「台東区松が谷」は「掃除をしながら、世界に誇る隅田川の名橋や年々変化する川沿いの景観を楽しんで」と、今年の参加者を募集している。(井上幸)

来月15日クリーン大作戦



ちらしを手に、クリーン大作戦への参加を呼びかける藤原事務局長(台東区)

実行委員は、都内のNPO、市民団体のメンバーらで構成。約八にわたる川辺のテラス、緑地帯を四つのルート(二ルート平均四キロ)に分かれて清掃する。午前八時四十五分に、勝鬃橋(中央区側)、桜橋(台東区側)、墨田区側の二箇所、石川島公園(中央区)の四つのスタート地点に集合。それぞれが浜町公園(中央区)のゴールを目指して歩き、正午ごろに終了する。「社会貢献の一環として企

墨田・台東は桜橋からスタート

業単位の参加が多くなった。海洋汚染につながるマイクロプラスチックの問題など、環境への関心も高まっている」と、藤原さんは盛り上げの理由を分析。家族での参加も多し、実行委ではゴミも用の手袋も用意している。カスレンジやタイヤなどが投棄されていた開始当初よりゴミの量は減っており、最近は一ヒーターの容器やたばこの吸い殻が目立つという。「ゴミ拾いの負担が減る分、川辺散策を楽しんでもおつと参加者に配る、橋や建物を解説するマップを充実させている」と藤原さんはPRする。

今年も募集人数は「百五十人。小雨決行。参加希望者は、氏名、住所、電話番号、希望ルート、グループの場合には団体名、代表者名、参加者名を記して、隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会に、はがき〒111-0036 台東区松が谷四の七の三〇か、ファクス03(3841)0677か、Eメールfujitai@icm.home.ne.jp(ひん)で送付。問い合わせは、藤原さんへ。電話090(5)303(3)7825へ。

区民のひろば

令和元(2019)年 No.1228
5/5 広報たいとう
 毎月5・20日発行

発行 台東区 編集 総務部広報課 〒110-8615 台東区東上野4丁目5番6号
 ☎ 5246-1111 (代表) FAX 5246-1029 (広報課) 区ホームページ▶

- 第14回隅田川クリーン大作戦
- ▽日時 6月15日(土)午前9時〜正午(午前8時45分集合)・小雨決行
- ▽場所 ①勝鬃橋 ②桜橋(台東区側) ③石川島公園(中央区側) ④桜橋(墨田区側)
- ▽内容 隅田川テラス等の清掃(参加者には記念品を贈呈します)
- ▽募集人数 300人程度
- ▽申込方法 希望清掃場所(①)・④・団体名・代表者の氏名・参加者全員住所・氏名・電話番号をはがきかファクスで左記問合せ先へ(個人での参加可)
- ▽申込締切日 6月8日(出)必着
- ▽問合せ 〒111-0036 台東区松が谷4-17-3 藤原 ☎・FAX (3841) 0677



隅田川クリーン大作戦

隅田川流域の勝どき橋と桜橋の間を徒歩でごみを回収します 日 6/15 (土) 8:45～12:00 [ルート] ①勝どき橋 ②桜橋右岸 ③石川島公園 ④桜橋左岸 [集] ①勝どき橋西詰(中央区築地6) ②④桜橋(墨田区向島5-1先、橋の中央) ③石川島公園パブリック広場(中央区佃2-1-5) [費] 無料(傷害保険有) [締] 6/14(金) [用] ファクスに参加者の氏名・住所・電話番号、希望ルートを記入し、実行委員会事務局へ送付のうえ、当日直接いずれかの集合場所へ 隅田川クリーンキャンペーン実行委員会事務局(藤原) ☎・FAX3841-0677

令和元(2019)年 No.1229
5/20
毎月5・20日発行

広報 **たいとう**



発行 台東区 編集 総務部広報課 〒110-8615 台東区東上野4丁目5番6号
☎ 5246-1111 (代番) FAX 5246-1029 (広報課) 区ホームページ
(7) 令和元(2019)年 5月20日

催しものなど

**区民環境調査「隅田川をきれい
にしながらかを観察しよう！」**

桜橋から浜町公園までの隅田川テラスを歩き、清掃と水辺に生息する生き物の観察や水質調査を行います。清掃は市民団体の「隅田川クリーン大作戦」と合同で行います。
日時 6月15日(土)午前9時～正午 場所 桜橋集合～浜町公園(中央区日本橋)解散
対象 区内在住が在勤(学)の小学4年生以上で、4キロメートル程度歩ける方
定員 30人(先着順) 申込方法 催し名・参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号をはがきかファクスで下記問合せ先へ
申込締切日 6月7日(金) (必着)
問合せ 〒110-8615 台東区役所環境課
☎ (5246) 1283 FAX (5246) 1159



6月15日、隅田川の河川敷でゴミ拾いをしながら街の魅力を再発見する「隅田川クリーン大作戦」が行われました。今回は小池知事も参加し、地元の人とともに河川敷のゴミを拾いました。

「隅田川クリーン大作戦」と呼ばれるこの清掃活動はゴミ拾いをしながら隅田川の景観や賑わいなど魅力を再発見しようと始まりました。隅田川の中流域8キロに渡って清掃活動が行われ、地域の人や地元企業で働く人などおよそ100人が参加しました。また14回目を迎えた今回は小池知事や中央区の山本区長も訪れ、地元の人と一緒に河川敷のゴミを拾いました。

小池知事は、「残念ながら雨は降っていたけれど、地域の皆さんと一緒にゴミ拾いができてよかった。これから花火もあるため、地域がきれいになろうという心で繋がっていることは素晴らしいと思う」と述べました。

地域・まち

報道関係取材

J:COM カスタマーセンターが

ルート③桜橋～浜町公園スーパー堤防テラスまでを同行取材した

令和元年6月15日(土)実施 8:45始まる
桜橋(右岸)ルート③同行取材

本日撮影

第14回 隅田川クリーン大作戦

J:COMチャンネル 地デジ11ch にて放送します!

●放送番組名
デイリーニュース 台東・墨田

●放送日時
6月18日(土) 18:00~
[再放送] 台東 22:00~23:00~
墨田 21:00~22:00~23:00~



*石川島公園パリ広場ルート③に報道取材陣

東京都生活文化局・TOKYO MX・中央区企画部広報課
読売新聞が小池百合子東京都知事の参加を取材する。



集結地「浜町公園スーパー堤防テラス」を東京都生活文化局が取材 ↓





東京の「母なる隅田川」への愛着を高め、よりよい水辺環境を創り出していくことを目的に、今年も隅田川クリーン大作戦を開催致します。隅田川沿いの清掃活動を通じて、隅田川に架かる世界に誇る名橋の偉容や年々変遷する川沿いの景観を愛でませんか。お友達やご家族、職場の仲間とご一緒に是非ともご参加下さい。お待ちしております！

活動内容

隅田川中流域の桜橋から下流部の勝鬨橋までの約8kmの両岸のテラス・緑地帯を対象に、ゴールの浜町公園まで4ルートでゴミを拾いながら歩き、隅田川の歴史・文化・自然を再発見します。
(1ルート平均約4km)

開催日時

令和元年6月15日(土) 集合時間：8:45 9:00(開始)～12:00(終了)

集合場所

以下4ルートのいずれかの場所に集合して下さい。(集合場所へのアクセスは地下鉄が便利です)
ルート1：勝鬨橋(西詰め)＝日比谷線「築地駅」／**ルート2**：桜橋＝銀座線・東武鉄道「浅草駅」
ルート3：石川島公園＝大江戸線「月島駅」／**ルート4**：桜橋＝銀座線・東武鉄道「浅草駅」
 ※すべての集合場所には、「隅田川クリーン大作戦」の「のぼり」が立っています。

募集人数

250名

申込方法

個人参加者は『氏名・住所・電話番号と希望ルート』を記入、グループ参加者の場合は『団体名・グループ名(家族も)、代表者及び参加者名・住所・電話番号と希望ルート』を記入し、「はがき」・「FAX」または「E-mail」で **6月8日(土)まで** にお申し込み下さい。

※申込先： 東京都台東区松が谷4-17-3 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会
 事務局長(藤原) FAX: 03-3841-0677 E-mail: t.fuji-taito@jcom.home.ne.jp

その他

- ・各自、熱中症対策と水分補給に十分に注意してご参加下さい。(保険に加入しています)
- ・浜町公園にゴール後、参加者には飲料水(お茶)を贈呈します。
- ・ルート2及びルート4の桜橋下(台東区側)テラスで「隅田川の水質調査」を実施します。
- ・ゴールの浜町公園堤防では、隅田川水質調査、収集ゴミ分類・回収量調査、専門家による隅田川に棲む魚の相談室、東京都建設局による隅田川流域の河川整備パネル展示等を予定しています。

主催：隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

後援：国土交通省関東地方整備局・東京都建設局・中央区・台東区・墨田区・江東区

協賛：(公財)東京都公園協会・(株)建設技術研究所・東京都観光汽船(株)・大豊建設(株)・三井共同建設コンサルタント(株)
 (株)サンテックインターナショナル・江東エコリーダの会・隅田川市民交流実行委員会

報道協力：東京新聞・読売新聞

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会規約

第1章 総則

(名称)

第1条 この規約によって定める組織の名称は、隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会(以下「実行委員会」と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は東京の母なる川「隅田川」を対象としたクリーンキャンペーン事業などを通じて、人々が隅田川に愛着をもち、よりよい水辺環境を創り出していくことを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は前条の目的を達成するために、次の事業を行うものとする。

- (1) 隅田川クリーン大作戦などのクリーンキャンペーン事業
- (2) 河川環境向上の啓発活動
- (3) 実行委員会を構成する各団体等の目的のため、連絡事業を行い、情報交換を行う。
- (4) その他、実行委員会の目的を達成するために必要な事業

(総会および期間)

第4条 実行委員会の総会は、毎年4月に開催することができる。

2. 実行委員会の事業期間は、設立の目的から毎年度の4月1日から3月31日までとする。

第2章 組織

(組織等)

第5条 実行委員会は、事業の開催および運営に関する調整を行うものとする。

2. 実行委員会の委員長は「隅田川流域連絡会」座長の職にある者を充てる。
3. 実行委員会委員長は会務を総理し、実行委員会を代表する。
4. 副委員長、事務局長、監事は互選により決めることができる。ただし、再任は妨げない。上記役員および委員は別表に掲げる者を充て、実行委員長を補佐する。

(構成)

第6条 実行委員会の構成は「隅田川流域連絡会」を母体とする流域の市民団体、行政機関および隅田川とその流域に関係をもつ企業等など(以下、団体等という)によって構成する。

2. 団体等の実行委員会への参加は、実行委員会の目的、事業について賛同することができることを前提として実行委員会で承認する。

(監事)

第7条 実行委員会に監事をおく。

2. 監事は実行委員会の会計を監査するものとする。

(任期)

第8条 実行委員会の委員および監事の任期は、毎年度の4月1日から3月31日までとする。ただし、再任を認めるものとする。

第3章 経費

(予算および決算)

第9条 予算および決算は、実行委員会の承認を受けるものとする。

2. 委員会の経費は、寄付金およびその他の収入をもって充てるものとする。

(会計事務)

第10条 実行委員会の会計事務は、事務局が行う。

第4章 事務局

(事務局)

第11条 実行委員会の事務を処理するために事務局をおく。

2. 事務局には、事務局長および事務局員をおく。
3. 事務局の運営に関し、必要事項は実行委員長がこれを定める。

第5章 雑則

(その他)

第12条 この規約に定めのない事項については、実行委員長がこれを定める。

(付則)

- ・この規約は、平成16年6月24日から施行する。
- ・この規約は、平成24年6月16日、一部改定する。

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会 会計規則

(目 的)

第1条 この規則は、「隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会」（以下「実行委員会」という。）の会計事務の処理基準を定めることを目的とする。

(会計責任)

第2条 実行委員会の会計責任者は、委員長とする。

2. 実行委員会の会計事務は、委員長が指名する事務局職員が行うものとする。

(処理原則)

第3条 会計処理は、すべて会計簿に記帳し整理する。また、会計簿には収支に係る書類を添付する。

(金銭出納)

第4条 金銭の出納の場合は領収書を発行し、支払の場合は領収書を徴しなければならないものとする。

(受領印)

第5条 実行委員会が受領等のために使用する印鑑は、「隅田川クリーンキャンペーン実行委員会」の陰影を用いる。

(会計監査)

第6条 実行委員会の決算は、監事の監査を受けなければならない。

(委 任)

第7条 この規則に定めない事項については、実行委員長がこれを定める。

(付 則)

この規約は、平成16年6月24日から施行する。

平成24年6月16日改正する。(名称一部変更)

第十四回隅田川クリーン大作戦後援名義許可・承認番号

<承認期間：許可日から～至令和元年6月15日（土）まで>

#国土交通省 関東地方整備局長
石原 康弘

国 関 整 総 第6号
許可日：平成31年4月17日

#東京都建設局長
三浦 隆

31建河計第10号
許可日：平成31年4月19日

#中央区長
矢田 美英

31中環水第13号
許可日：平成31年4月23日

#東京都台東区長
服部 征夫

31台環環第79号
許可日：平成31年4月11日

#墨田区長
山本 亨

31墨整都第30号
許可日：平成31年4月19日

#江東区長
山崎 孝明

31江土河第69号
許可日：平成31年4月25日



水上バス「ひみこ」「& 隅田川クリーン大作戦」実行委員会会議風景

第14回隅田川クリーン大作戦

テラス護岸等一日利用許可

利用日：令和元年6月15日（土）

東京都第一建設事務所長
東京都第五建設事務所長
東京都第六建設事務所長

第 6 号 平成31年4月9日
第902号 平成31年4月9日
第 0 号 平成31年4月9日

公園占用許可

利用日：平成31年6月15日（土）

① 中央区長 矢田 美英
日

31中環水占公第27号

平成31年4月23

<環境土木部 水みどりの課> 中央区立 浜町公園

利用日：令和元年6月15日（土）

中央区立 石川島公園

台東区長 服部 征夫

台公占第19-61号

令和元年5月17日

<環境清掃部 環境課>

隅田公園 (桜橋)

.....
*隅田川 VS セーナ川友好提携のシンボル「女神」



*建設局 蔵前清掃船 係留所

第14回隅田川クリーン大作戦

第14回 隅田川クリーン大作戦に後援・協賛助成・協力・参加等 <敬称略>

I. <後援行政機関>

- *国土交通省 関東地方整備局
- *東京都 建設局
- *中央区 *台東区 *墨田区 *江東区

II. <助成協賛・企業・団体>

- <助成> 公益財団 東京都公園協会
- <協賛> 株式会社建設技術研究所
- 三井共同建設コンサルタント株式会社
- 大豊建設株式会社
- サンテックインターナショナル株式会社
- 東京都観光汽船株式会社
- 江東エコリーダの会
- 隅田川市民交流実行委員会

III. <協力・参加事業所・財団>

- 東京都建設局河川部 ・ 第一建設事務所 ・ 第五建設事務所 ・ 第六建設事務所 ・
- 中央区環境土木部 ・ 台東区環境清掃部 ・ 墨田区都市整備部 ・ 江東区河川公園課
- (公財) 東京都公園協会水辺事業部 (ごみ処理) ・ (公財) 東京都環境公社 (清掃船)

IV. <参加財団・企業・団体・大学研究室>

- 公益財団 東京都公園協会 ・
- (企業) 株式会社建設技術研究所 ・ 三井共同建設コンサルタント株式会社 ・ 大豊建設株式会社 ・
- サンテックインターナショナル株式会社 ・ 東京都観光汽船株式会社 ・ 日本都市技術株式会社
- 株式会社地圏総合コンサルタント ・ 株式会社日立ビルシステムエンジニアリング日本海工株式会社東京支店
- (団体) 江東エコリーダの会 ・ 隅田川市民交流実行委員会 ・ 江東区の水辺に親しむ会神田川ネットワーク
- 日本建築家協会城東地域会 ・ 桃園川サロン ・ 全国ごみネットワーク
- (大学) 中央大学理工学部山田研究室 ・ 芝浦工業大学宮本研究室 ・ 上智大学渡邊研究室

V. <一般個人・グループ参加者>

VI. <報道・取材参加>

報 道＝東京新聞・台東広報及び区報・ 江東区報・公園協会水辺事業部

取 材＝東京都生活文化局 ・TOKYO MX ・読売新聞・中央区企画部広報課（ルート③）

同行取材＝J：COM カスタマーセンター（ルート②） 配 信＝共同通信社

VII. 写真提供者：東京都建設局河川部・隅田川市民交流実行委員会 篠田 裕・江東エコリーダーの会 中瀬勝義

今回のクリーン大作戦は、始めて経験したことが二つほどありました。最初に、行政のトップである東京都の小池知事が参加されたことです。5月東京新聞が隅田川クリーン大作戦を取り上げた記事をご覧になり、建設局河川部を通じて申し込みがありました。また、中央区山本区長も地元の立場からともに参加することになりました。お忙しい立場の知事が見えるのはさまざまな思わくもあるでしょうが、私たちの市民活動を知っていただくよい機会になると考え受け入れました。また、当日まで公務でキャンセルがあるかもしれない。3コースの pari 広場と 300m ほどのごみ拾い参加という条件した。

その当日、早朝から判断も難しい梅雨空のもと、低気圧の移動も重なり、隅田川沿いは午前中、小雨と風という悪天候に関わらず決行することになりました。いままで、梅雨期に行ってきた大作戦は「小雨実行」の慣行があった為でした。第1回は台風で当初から中止(3月に延期実施)したこともあり、このため実行委員会事務局は事前準備、打ち合わせに都と多くの時間を割き「仮想現実」(Virtual Reality)を体験することになりました。

そのため当日の参加者は 185 名となり第 8 回目までの 200 名以下となりました。

しかしながら、申し込み者は 353 名であり、もし雨天でなければ過去最高の参加者で実行委員はてんでこ舞だったことでしょう。主に、新しい企業参加者のキャンセルが出たことでした。不確定で予測しがたい社会のなかで教訓とすべく出来事となりました。

最後に、なぜこの時期にやるのか?という声がありました。以下の理由です。

この実行委員会の母体となった当時の隅田川流域連絡会の終了後に、市民アンケートをとり、「隅田川の日」を制定したいということで東京都に働きかけ意見書を出しました。アンケートで一番多いのが、江戸時代 1733 年(享保 18 年)、徳川吉宗(1716-1745)のときに始まった川開きが旧暦の 5 月、現在の暦の 6 月でした。これは飢饉による餓死者の慰霊と悪病退廃を祈って隅田川で水神祭りが行われました。後年、川開きとして年中行事として定着し、明治まで行われていたと伝えられています。

このような理由から、クリーン大作戦は故事にならない川開きが行われた梅雨の 6 月に行っているわけです。

江戸時代は人口増加に伴い、ごみ問題が大きな課題でした。清潔な都市にするため町人地では茶請負人と呼ばれる回収業者がごみを集め隅田川河口近くに埋め立て投棄していました。尿尿は近隣農家に売られていました。不要になったものをすぐ捨てるということはなく、修理して使う。古物は売る。原料として再生する。資源を繰り返し使い、有効利用するリサイクルシステムが作られていたのです。

勿論、地球環境を考えていたわけではなく、資源が貴重だったことや経済的な理由と人件費が安いためが理由でした。

折しも、当日 6 月 15 日、軽井沢の G20 エネルギー環境閣僚会合には、ストローは木製、コップ・食器は生分解プラスチックの紙が使われました。厚さ 0.15 ミリ間伐材を 利用し日本のメーカーが商品開発したものでした。吉宗の時代ならストローは麦の茎のはずですが、江戸のリサイクルシステムが現代にもできないものかと思う次第です。



＜浚渫船＞浜町公園スーパー堤防前

＜主催＞ 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

＜後援＞ 国土交通省関東地方整備局 ・ 東京都建設局

中央区・台東区・墨田区・江東区

＜助成・協賛＞ 公益財団法人東京都公園協会

株式会社建設技術研究所 ・ 三井共同建設コンサルタント株式会社

大豊建設株式会社 ・ 株式会社サンテックインターナショナル

東京都観光汽船株式会社 ・ 江東エコリーダの会 ・ 隅田川市民交流実行委員会

＜報道協力＞ 東京新聞 ・ 台東区報&広報 ・ 江東区報

＜取材協力＞ J:COMカスタマーセンター ・ TOKYO MX ・ 東京都生活文化局

中央区企画部広報課 ・ 読売新聞

＜配信協力＞ 共同通信社

＝第14回 隅田川クリーン大作戦 実施報告書＝

発行 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

発行日 令和元年8月吉日

発行者 実行委員長 土屋 十 圀

編集者 事務局長 藤原 隆 ・ 風間 真理

和田 彰 ・ 井上 富雄

〒111-0036 東京都台東区松が谷 4-17-3

Tel/fax:03-3841-0677

携 帯：090-5303-7825

mail: t.fuji-taito@jcom.home.ne.jp

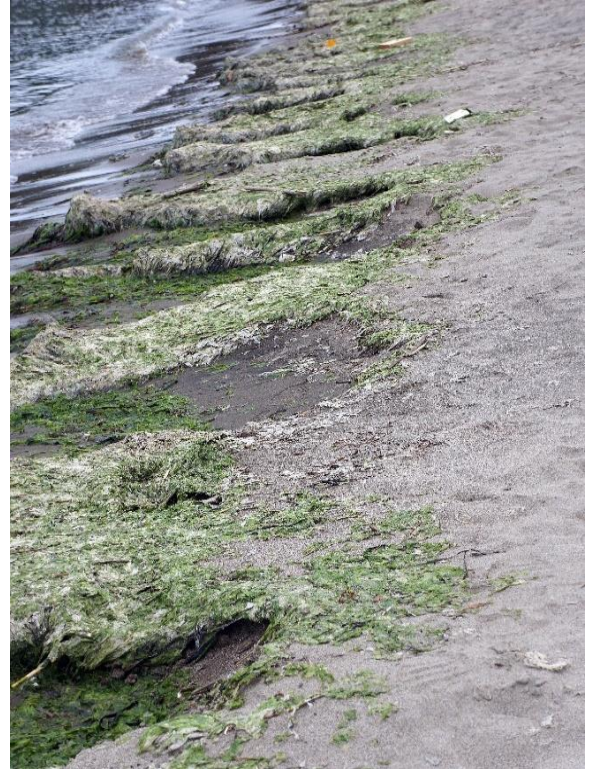
今。話題のこれが「海ごみ」 レジ袋の正体！？ <参考記録>



*浜辺に打ち寄せられた「海ごみ」の正体は！？

←

*横浜「海の公園・海水浴場」の渚一帯は今！
レジ袋・プラスチック類が海藻に混ざって打ち寄せる
波によって散乱蓄積していた。↓



レジ袋とプラスチック類 ↑

砂浜のレジ袋・プラスチック類の一部はすでに風化して、マイクロプラスチック化？していた。
これらが再び波によって海へ。「海ごみ」となり海流に乗って地球を汚染する！！！！



<令和元年6月28日横浜金沢文庫散策の折「横浜海の公園」海水浴場浜辺で撮影した>